

2017年1月30日

報道関係者各位

**UCDA認証「見やすいデザイン」取得のお知らせ**

AGS株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長：石井進、以下当社）は、お客様向け情報誌「AGS通信第8号」の冊子版において、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下、UCDA）が認証する「見やすいデザイン」を取得しましたので、お知らせいたします。

**【背景】**

高齢化社会が進展するなか、自治体・保険・金融などにおいて、帳票・パンフレットなどの印刷物やモニターに表示される大切な情報を、わかりやすく改善するユニバーサルコミュニケーションデザイン（UCD）※が求められています。

UCDAは、UCDを実現するために、「わかりやすさ」の基準を策定し認証する唯一の第三者機関です。

当社は、グループの企業理念『お客様とともにITで夢のある社会づくりに貢献します』を実現するための重要な要素であると捉え、UCDの取り組みを推進しています。

※ユニバーサルコミュニケーションデザイン（UCD）とは

既に知られているユニバーサルデザイン（より多くの人にとって使いやすいデザインや設計）の考え方を情報コミュニケーションに取り入れ、「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインを実現するもので、UCDAが提唱し、普及・啓発活動を行っています。

**【「見やすいデザイン」の認証について】**

(1) 認証対象物の定義： 表示が見つらいことで、ユーザーのストレスにつながるもの

(2) 評価項目：  
a) 情報量…情報量として適切か  
b) タイポグラフィ（文字）…文字の読みやすさ、可読性への配慮  
c) 色彩設計…多様な色覚のユーザーへの配慮

(3) 認証取得の内容

- ①認証対象： AGS通信第8号（冊子版）
- ②認証番号： 1S1701001（1）
- ③認証マーク： 右図のとおり

**1S1701001(1)**

【AGS通信第8号冊子版イメージ（一部抜粋）】

**2016年4月「障害者差別解消法」施行。企業に求められる対応とは？**

2016年4月より「障害者差別解消法」が施行され、大きく2つの方向性が示されました。一つは「不当な差別的取扱いの禁止」です。障害を理由に入店・利用を拒否したり、事業者が提供するサービスに対して、不当な差別的取扱いを行うことを禁止しています。

もう一つは「合理的配慮の提供」です。障害のある方から、社会的な生活やサービスを受ける際に、合理的配慮を求められたら、その必要に応じて合理的配慮を講ずることが求められます。

**合理的配慮の提供**  
合理的配慮とは、障害のある方が、社会生活やサービスを受ける際に、合理的配慮を求められたら、その必要に応じて合理的配慮を講ずることが求められます。

**不当な差別的取扱いの禁止**  
障害を理由に入店・利用を拒否したり、事業者が提供するサービスに対して、不当な差別的取扱いを行うことを禁止しています。

**合理的配慮の提供**  
障害のある方が、社会生活やサービスを受ける際に、合理的配慮を求められたら、その必要に応じて合理的配慮を講ずることが求められます。

**ユニバーサルコミュニケーションデザインへの取り組みを開始しました。**

AGSでは、商品、サービス、店舗などの分野を中心に、視覚・聴覚・言語・身体障害者に対するユニバーサルコミュニケーションデザインへの取り組みを開始しました。

**UCDA 賛助会員**

AGS通信 No.8

**標的型攻撃対策、更なる一手 メール無害化ソリューション**

インターネット分断だけでは足りない

標的型攻撃は、標的型攻撃対策として「仮想化技術を用いたインターネット分断（ダブルクラウド）」を組み合わせ、標的型攻撃の対策としてインターネット分断を行うことで、標的型攻撃のリスクを低減できます。

また、標的型攻撃は「ランサムウェア（身代金要求型マルウェア）」と呼ばれる。利用者のデータを暗号化した後、身代金を要求するマルウェア攻撃が特徴です。これらに対する対策として、メールの本文や添付ファイルを変換（無害化）して利用者の迷惑を防ぐ「メール無害化」技術が注目されており、有効なセキュリティ対策の一つとして期待されています。

**セキュリティと利便性のバランスが大事**

メール無害化の代表的な方法として、無害化ソフトウェア、クラウド型の無害化サービス、インターネット分断による無害化サービスがあります。それぞれの特徴、メリット、デメリットを比較し、お客様の状況に合わせた最適なソリューションを提供いたします。

無害化方法	特徴
無害化ソフトウェア	メールの本文や添付ファイルを変換（無害化）して利用者の迷惑を防ぐ。
クラウド型の無害化サービス	メールの本文や添付ファイルを変換（無害化）して利用者の迷惑を防ぐ。
インターネット分断による無害化サービス	インターネット分断を行うことで、標的型攻撃のリスクを低減する。

**News 「ASPIクラウド・IoTアワード2016」で受賞**

ASPIクラウド「第10回ASPIクラウド・IoTアワード2016」において、「セキュリティ」部門で、「ASPIクラウド・IoTアワード2016」で受賞しました。

ASPIクラウド「第10回ASPIクラウド・IoTアワード2016」で受賞しました。

AGS通信 No.8

【当社の概要】

名 称	AGS株式会社（東証一部 証券コード:3648）
代 表 者	代表取締役社長 石井 進
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設 立	1971年7月
資 本 金	1,398百万円
主な事業	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
U R L	http://www.ags.co.jp/

【AGS通信に関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 営業統括部（担当：藤本）  
 TEL. 048-825-6177 FAX. 048-825-6082  
 E-mail. [eitou.ml@ags.co.jp](mailto:eitou.ml@ags.co.jp)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

AGS株式会社 企画部（担当：小谷野、橋本）  
 TEL. 048-825-6079 FAX. 048-825-6959  
 E-mail. [ir.ml@ags.co.jp](mailto:ir.ml@ags.co.jp)

※ プレスリリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以 上